

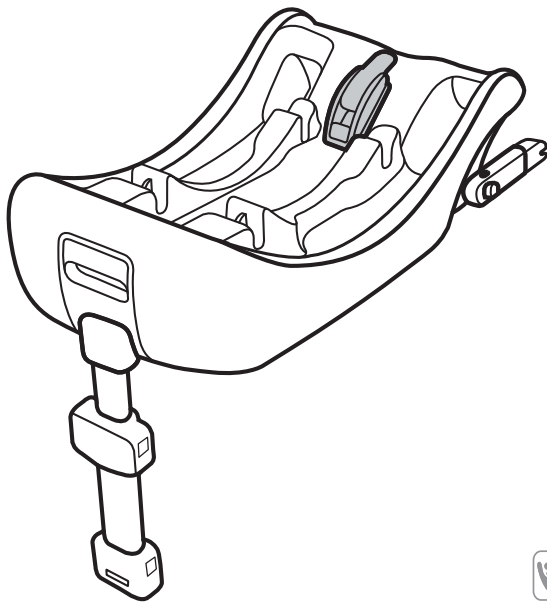
Joie™

ECE R44/04
ECE R129

ISO-FIX 対応チャイルドシートベース

i-base アイベース

取扱説明書 / 保証書



⚠ 危険

本製品単体ではチャイルドシートとして使用できません

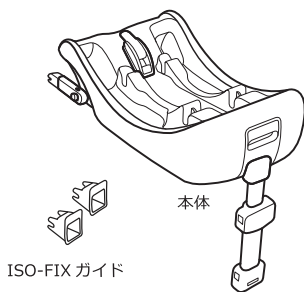
本製品は、本製品に対応したチャイルドシートを取り付けて使用するチャイルドシートベースです。本製品のみではチャイルドシートとして使用することはできません。

もくじ

最初に確認してください	2	使いかた	14
各部の名称	3	自動車の座席への取り付けかた	14
自動車の座席部位の名称	3	3点式シートベルトでの取り付けかた	20
必ずお読みください！	4	自動車の座席からの取り外しかた	26
ユーザー登録のお願い	4	チャイルドシートの取り付けかた	28
チャイルドシートについて	5	チャイルドシートの取り外しかた	30
表記の説明	6	お手入れのしかた	30
強調表記について	6	保証書	巻末
本取扱説明書で使用するイラストについて	6		
その他の表記について	7		
自動車との適合（汎用 ISO-FIX）について	7		
ご使用前に確認してください	9		
本製品を取り付けできない座席	9		
使用上の注意	10		
自動車の座席について	13		

最初に確認してください

本製品には、次のものが同梱されています。すべてのものがそろっているかどうか、確認してください。足りないもの、破損しているものがある場合、そのままご使用にはならず、巻末の保証書に記載のお客様サービスまでご連絡ください。

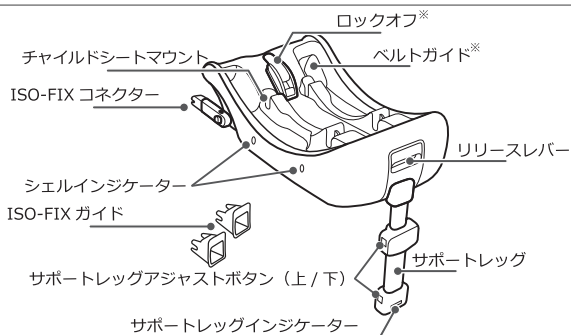


本書（取扱説明書／保証書）

各部の名称

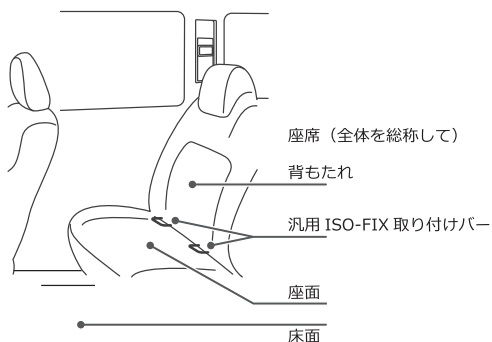
本取扱説明書においては、本製品の各部位、各部品について、次の通りの名称を用いております。本取扱説明書の記載内容の部位、部品に関して、必要に応じてご確認ください。

各部の名称



[※]ロックオフおよびベルトガイドは3点式シートベルトでの固定時 (ECE R44/04 対応) に使用します。

自動車の座席部位の名称



必ずお読みください！

本製品は、最新の ECE R129 基準および ECE R44/04 基準の ISOFIX セミユニバーサル認証を受けた製品です。本製品は、自動車の座席の汎用 ISO-FIX 取り付けバーに固定し、サポートレッグを床面に接地し固定します。また、汎用 ISO-FIX 取り付けバーが装備されていない自動車の座席にも、一定の条件を満たした場合、3点式シートベルトにより固定することもできます（ECE R44/04 基準適合）。

本製品のみではチャイルドシートとして使用することはできません。本製品に対応したチャイルドシートを取り付けて使用します。

本製品は、最新の欧州基準に適合する製品ですが、使用方法を誤ると、所定の安全性能を発揮できないばかりか、お子さまのみならず他の乗員の方や保護者の方の安全にも重大な影響をおよぼすおそれがあります。

安全に本製品をご使用いただくため、あらかじめ本取扱説明書を熟読し、内容を十分にご理解した上で本製品をご使用ください。

本取扱説明書は、大切に保管し、必要などきにいつでも取り出して参照できるようにしておいてください。

ユーザー登録のお願い

チャイルドシートをご使用いただくにあたって、国土交通省推奨によるユーザー登録へのご協力をお願いいたしております。本製品は、日本国内で使用を認められている欧州のチャイルドシート基準である ECE 基準に適合しております。本製品は、当該基準に適合するよう万全の注意をもって製造されていますが、万一基準に適合しない製品が発生し、かつその製品が出荷されてしまった場合、直ちにその製品を入手されたお客様にご連絡を差し上げ、対象となった製品を修理する必要があります。

このような場合に、迅速にお客様に情報をお伝えし適切に対応できるよう、お客様にはユーザー登録をお願いいたしております。

お預かりしたお客様の個人情報は、弊社が管理し、お客様の承諾を得ない限り、緊急の連絡の目的にのみ利用させていただきます。

チャイルドシートについて

チャイルドシートは、万が一の交通事故の際や自動車の急制動（急発進・急停止・急なハンドル操作など）によって生じる、お子さまへの負担や衝撃を軽減することを目的としており、お子さまを交通事故や急制動により生じる負担や衝撃から無傷で守る事を保証する製品ではありません。

また、チャイルドシートが正しく取り付けられていなかったり、お子さまがチャイルドシートに正しく固定されていなかったり、お子さまの体重や体格に適さない状態でチャイルドシートを使用したりすると、交通事故や急制動時に本製品が所定の性能を発揮できないばかりか、本製品が動くなどして、お子さまの安全のみならず、他の同乗者の安全にも重大な影響をおよぼすおそれがあります。

本製品を使用するにあたっては、本取扱説明書の記載内容および本製品本体の表記に従って、常に正しくご使用ください。


また、どれほど短い距離、どれほど短時間のドライブであろうとも、本製品を常に正しくご使用いただくとともに、慎重で安全な運転を心がけるようにしてください。

表記の説明

本取扱説明書では、本製品を使用するにあたって特にご注意・ご留意いただく事項を「危険」「警告」「注意」に区分し、強調して表記しております。この表記に付随して記載されている内容を無視すると、本製品をご使用になるお子さまや保護者の方、また、周りにいる方や物品に損害をおよぼすおそれがありますので、必ずこれらの内容を十分に理解した上でご使用ください。

 **危険** この表示に付随して記載されている内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

 **警告** この表示に付随して記載されている内容を守らなければ、死亡または重傷に至ることがあり得ることを示します。

 **注意** この表示に付随して記載されている内容を守らなければ、軽傷または中程度の傷害を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえたりすることがあり得ることを示します。

強調表記について



この表示に付随して記載されている事柄は正しい状態にあることを示します。



この印に付随して記載されている事柄は、誤った状態にあること、または禁止されている状態にあることを示します。

本取扱説明書で使用するイラストについて

本取扱説明書で使用しているイラストは、より理解しやすくするために、大きさの比率の変更、強調、誇張等をおこなっており、実際とは異なる部分があります。あらかじめご了承ください。

その他の表記について

「ポイント」と表記された枠に記載されている事項は、本製品をご使用いただくにあたって知っておいていただきたいこと、また、本製品をより便利に使用していただくための大切な情報です。

ポイント！

自動車との適合（汎用 ISO-FIX）について

本製品は、自動車の座席の汎用 ISO-FIX 取り付けバーに固定し、サポートレッグを床面に接地し固定します。本製品は、チャイルドシート用のベースであり、**本製品のみでチャイルドシートとして使用することはできません。必ず、本製品に対応したチャイルドシートを取り付けて使用してください。**

下記ホームページにおいて、本製品に対応するチャイルドシートの情報および、適合車種の情報を掲載しております。

本製品は、汎用 ISO-FIX 取り付けバーが装備された自動車の座席に取り付け可能です。本製品を取り付けようとする自動車の座席が汎用 ISO-FIX に対応しているかどうかについては、自動車の取扱説明書でご確認ください。また、汎用 ISO-FIX 対応の車種でも、座席のシート形状、床面の形状および構造によっては、取り付けて使用できない場合がありますので、ご注意ください。

対応チャイルドシート情報

適合車種一覧

<http://www.katoji.co.jp/>

一定の条件を満たした自動車の座席では3点式シートベルトで取り付け可能です(ECE R44/04 対応)。3点式シートベルトでの取り付けに関しては、P20～をご参照ください。

⚠危険 必ずお守りください

本製品単体では、チャイルドシートとして使用することはできません。

本製品に対応したチャイルドシートのみ、取り付けて使用することができます。当社の指定のないチャイルドシートを取り付けて使用してはいけません。

本製品は、汎用 ISO-FIX 対応の自動車の座席で使用できますが、全ての車種、座席に対応しているわけではありません。自動車の座席の形状、床面の構造などによっては、取り付けて使用できない場合があります。

⚠警告 必ず汎用 ISO-FIX への対応を確認すること

自動車の車種、型番が同一でも、年式によって汎用 ISO-FIX への対応、非対応が異なる場合があります。必ず、自動車に付属の取扱説明書を確認するか、メーカー、お買い求めのディーラーにお問い合わせください。

ISO-FIX での取り付けができない場合でも、車種によっては、3点式シートベルトで取り付ける事ができます。

汎用 ISO-FIX 対応の車種でも、本製品を取り付けて使用するチャイルドシートによっては使用できない場合があります。

また、使用可能なお子さまの範囲に関しては、本製品を取り付けて使用するチャイルドシートの指示に従ってください。

汎用 ISO-FIX 対応に関しては、自動車の取扱説明書を確認するか、メーカーまたはお車をお買い求めになった、ディーラーに確認してください。

本製品に対応する自動車と座席については、本製品に対応するチャイルドシートの適合車種一覧をご確認ください。

ご使用前に確認してください

本製品を取り付けできない座席

次の座席では、本製品を取り付けて使用することができません。

⚠ 危険 汎用 ISO-FIX 取り付けバーの装備されていない座席
ISO-FIX で取り付ける場合、ISO-FIX 取り付けバーが装備されていても本製品が取り付けられるとは限りません。「汎用 ISO-FIX 取り付けバー」が装備された座席でのみ取り付け可能です。
また、一定の条件を満たした一部の車両では 3 点式シートベルトで取り付け可能です (ECE R44/04 対応)。

⚠ 危険 フロントエアバッグを装備している座席 (助手席)
フロントエアバッグを装備している座席および助手席では使用しないでください。フロントエアバッグは、主に助手席に装備されており、この機能を解除できる場合がありますが、当社では、基本的に助手席での使用を禁止させていただいております。より安全な後部座席でご使用ください。

⚠ 危険 適合車種一覧にない車種、座席
本製品に取り付けて使用するチャイルドシートの適合車種一覧をご確認ください。適合車種一覧にない車種、座席には取り付け使用できません。

⚠ 危険 進行方向に対して前向き以外の座席
自動車の進行方向に対して、横向き、後ろ向きの座席には取り付けできません。

⚠ 危険 床面に構造物のある座席
本製品は、サポートレッグを自動車の床面に接地して使用します。このため、床面に収納ボックスがある座席などでは使用できません。

⚠ 警告 パッシブシートベルトの装備された座席
ドアを閉めると自動的に座席シートベルトが装着される、パッシブシートベルトの座席では、本製品を使用できません。

その他、本製品に取り付けて使用するチャイルドシートにおいて、取り付けできない座席として指定されている座席では使用しないでください。
また、必ず本取扱説明書と併せて、本製品に取り付けて使用するチャイルドシートの取扱説明書もご確認ください。

使用上の注意

次の各点につき、**ご注意・ご留意の上、本製品をご使用ください。**



危険

破損・異常箇所のある場合は使用しない

本製品が所定の性能を発揮できなくなっているおそれがあります。大変危険ですので、破損・異常を発見した場合は、直ちに本製品の使用を中止してください。



危険

本製品に対応したチャイルドシート以外は取り付けない

当社が指定するチャイルドシート以外のチャイルドシートを本製品に取り付けて使用してはいけません。



危険

正しく自動車の座席に固定して使用すること

本製品は、本取扱説明書に記載されている指示に従って、正しく自動車座席に固定してください。

正しく固定されていないと、本製品が所定の安全性能を発揮できず大変に危険です。



危険

正しくチャイルドシートを本製品に取り付けて使用すること

本取扱説明書および本製品に取り付けて使用するチャイルドシートの取扱説明書に記載されている指示に従って、正しく本製品にチャイルドシートを取り付けてください。

正しく取り付けられていないと、本製品およびチャイルドシートが所定の安全性能を発揮できず大変に危険です。



危険

サポートレッグの下や周囲に物を置かないこと

サポートレッグは、自動車の床面に接地させます。サポートレッグの下に物を置かないでください。また、サポートレッグが正しく接地できず正しく機能しなくなるおそれがありますので、サポートレッグの周囲、特にサポートレッグの前に物を置かないようにしてください。



危険

お子さまを車内に放置しないこと

いかなる場合でも、お子さまを自動車の中に放置してはいけません。日差しにより自動車内の温度が高くなり、熱中症・脱水症状になるおそれがあります。また、日差しのない時でも、チャイルドシートから抜け出そうとしてケガをしたり、誤って自動車の操作をしたりするなどして、重大な事故につながるおそれがあります。



警告

走行前には本製品の状態を確認すること

走行前には、本製品が正しく自動車の座席に取り付けられていること、チャイルドシートが正しく本製品に取り付けられていることを、必ず確認してください。

警告 車内では本製品を必ず座席に固定しておくこと
チャイルドシートを取り付けていない状態でも、自動車に本製品を乗せる際には、本取扱説明書の指示に従い、本製品を自動車の座席に取り付け、固定しておいてください。正しく固定されていないと、交通事故や急制動の際に本製品が移動し、他の同乗者にあたるなどして、死亡または重傷を負うおそれがあります。

警告 車内ではチャイルドシートを本製品に固定しておくこと
お子さまが使用しない場合でも、本製品とチャイルドシートを自動車に乗せる場合は、本製品を自動車の座席に正しく取り付け、固定した上、チャイルドシートも本製品に正しく固定しておいてください。正しく固定されていないと、交通事故や急制動の際にチャイルドシートが移動し、他の同乗者にあたるなどして、死亡または重傷を負うおそれがあります。

警告 本製品に過度の負担を掛けないこと
本製品に損傷を与えるおそれがありますので、本製品の上に重いものを載せたり、自動車のドアや座席のリクライニングで強くはさむなどしたりしないでください。

警告 本製品の分解、改造をしないこと、および指定外部品を使用しないこと
本製品が所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがありますので、本製品の分解、改造はしないでください。また、指定外部品への交換、本製品と同梱されていないアクセサリや部品を本製品に取り付けて使用しないでください。

警告 部品を取り外して使用しないこと
本製品が所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがありますので、本製品の部品を取り外して使用しないでください。

警告 走行中に本製品を操作しないこと
自動車の走行中は、本製品を操作してはいけません。走行中に異常を見たり、取り付け状態や、お子さまの状態に不安が生じたりした際は、速やかに自動車を安全な場所に停めてから、確認、操作を行ってください。

警告 強い衝撃を受けた本製品は使用しない
落下、車のドアで強くはさむ、交通事故にあったなど、一度でも強い衝撃を受けた本製品は使用してはいけません。目には見えない損傷によっても、本製品が安全に機能しない可能性があります。

 **警告****中古品や劣化した本製品を使用しないこと**

中古品は、過去の履歴や保管状況、使用状況が不明であり、本製品が所定の安全性能を発揮できないおそれがあるため、使用してはいけません。また、部品の経年劣化の影響などにより、本製品が所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがありますので、購入日から6年を経過した本製品は使用しないでください。

 **警告****汎用 ISO-FIX 取り付けバー / ISO-FIX コネクター / ISO-FIX ガイドを清潔に保つこと**

本製品の ISO-FIX コネクター / ISO-FIX ガイドおよび自動車の汎用 ISO-FIX 取り付けバーを清潔に保つようにしてください。食べかすなどの汚れが付着していると、本製品を正しく固定できなくなるおそれがあります。

 **注意****適宜、お子さまの状態を確認すること**

チャイルドシートの使用中、特に、月齢の低いお子さまにご使用いただいている場合は、適宜、安全な場所に自動車を停めてお子さまの状態を確認するようにしてください。

 **注意****車内の動くものは固定しておくこと**

交通事故や急制動の際に、本製品を使用しているお子さまのみならず、他の同乗者にあたるなどしてケガを負うおそれがありますので、自動車内にある物品は適切に固定するようにしてください。

 **注意****不適切な方法で保管をしないこと**

部品の劣化が早まったり、正常に機能しなくなるおそれがありますので、風雨にさらされる露天、直射日光のあたる場所、極端に暑くなる場所、湿気の多い場所、ホコリの多い場所などで保管しないでください。また、このような状態で長期間保管した本製品使用してはいけません。本製品は、構造上チャイルドシートとの接合部が表面上側に露出していますので、上からカバーを掛けるなどして、ほこりや汚れを付着させないようにしてください。

 **注意****適切にお手入れすること**

本製品が安全に機能しなくなるおそれがありますので、お手入れやメンテナンスの際に、可動部、接合部に潤滑油を使用してはいけません。本取扱説明書の指示に従って正しくお手入れしてください。

 **注意****部品の過熱に注意すること**

真夏に露天で駐車した場合など、本製品の金属部品や樹脂部品が日光により過度に加熱しているおそれがあります。ヤケドするおそれがありますので、本製品の温度を確認してから操作するようにしてください。

**注意****長時間連続して使用しないこと**

お子さま、特に新生児期のお子さまを長時間にわたり同じ姿勢で固定すると、お子さまにストレス、疲労をあたえる可能性があります。より快適にご使用いただくため、適宜、お子さまをチャイルドシートから降ろして、お子さまが自由に動けるようにしてあげてください。
運転の安全のためにもなりますので、最低でも1時間に1度は休憩をとるようにしてください。

**注意**

長期間使用しない場合は自動車の座席から取り外しておくこと
本製品は、構造上チャイルドシートとの接合部が表面上側に露出しています。チャイルドシートとの接合部にほこりや汚れが付着しないよう、長期間、本製品を使用しない時は、自動車の座席から取り外し、自動車から出して、適切に保管してください。取り外した場合は、本製品を、そのまま車内に放置しないでください。

自動車の座席について

本製品は、安全に機能するため自動車の座席に確実に固定される必要があります。これによって、自動車の座席にへこみや痕がつき、座面に傷がつく場合があります。

本製品を正しくご使用いただいた結果として、自動車の座席、座面にこれらの損傷が生じる可能性があることをあらかじめご了承ください。

当社は、この損傷に関しての損害賠償の責を負わないものとさせていただきます。

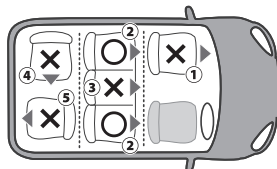
本製品が安全に機能しなくなるおそれがありますので、損傷を防ぐためのカバーなどを使用しないでください。

使いかた

自動車の座席への取り付けかた

01

取り付け可能な座席位置を確認します。本製品は、2列目、3列目のドア側の座席に取り付けてください。



取り付け可能な座席位置

② 2列目以降、左右ドア側座席

取り付けできない座席

※フロントエアバッグの装備されたすべての座席

① 助手席

③ 2列目以降、中央座席

④ 進行方向に向かって横向きの座席

⑤ 進行方向に向かって後ろ向きの座席

ポイント！

汎用 ISO-FIX 固定バーは、ほとんどの場合 2 列目に取り付けられています。



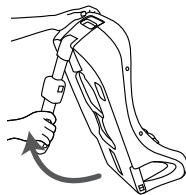
危険 フロントエアバッグが装備された座席では使用しないこと

万が一にでも、フロントエアバッグが作動すると、チャイルドシートが押し出され、思わぬ事故につながるおそれがあります。フロントエアバッグを装備している座席には絶対に取り付けないでください。

02

サポートレッグを最後まで開きます。

自動車の座席に取り付けた状態ではサポートレッグを開くことができませんので、あらかじめ開いておいてください。



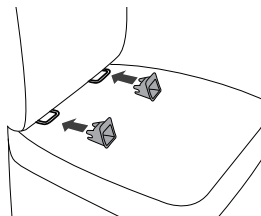
14

03

ISO-FIX ガイドを、汎用 ISO-FIX 取り付けバーに差し込みます。

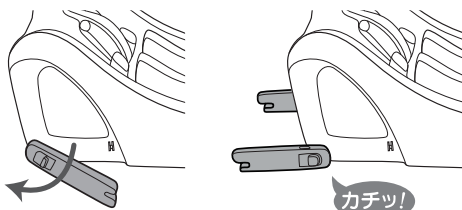
ポイント！

ISO-FIX ガイドは、必ず差し込み、取り付けてお使いください。



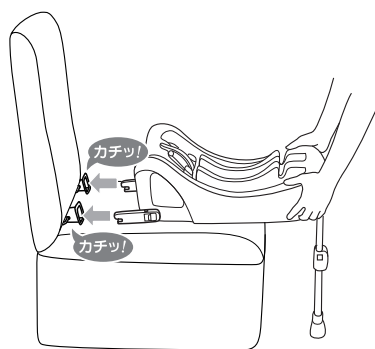
04

ISO-FIX コネクターを「カチッ」と音がするまで回転させて、汎用 ISO-FIX 取り付けバーの方向に向けます。



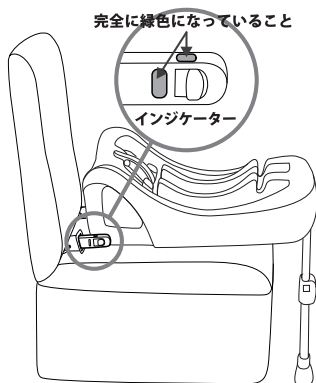
05

左右の ISO-FIX コネクターを、それぞれ「カチッ」と音がして汎用 ISO-FIX 取り付けバーに固定されるまで ISO-FIX ガイドに差し込んでいきます。



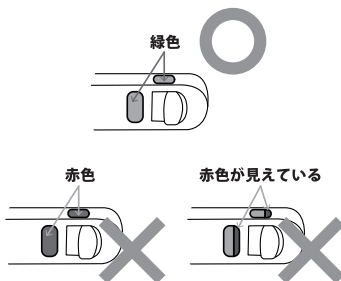
06

左右の ISO-FIX コネクター上面、側面のインジケーターが両方とも完全に緑色になっていることを確認します。



危険 インジケーターは完全に緑色になっていること

本製品が自動車の座席に正しく固定されていないと、事故や急制動の際にチャイルドシートが本製品ごと座席から外れ、重大な事故につながるおそれがあります。インジケーターが完全に緑色になっていない場合、本製品は正しく固定されていません。左右のインジケーターが両方とも完全に緑色になっていない場合、さらに本製品を押し込むか、または、もう一度操作をやり直して、確実に左右のインジケーターが緑色になるようにしてください。



07

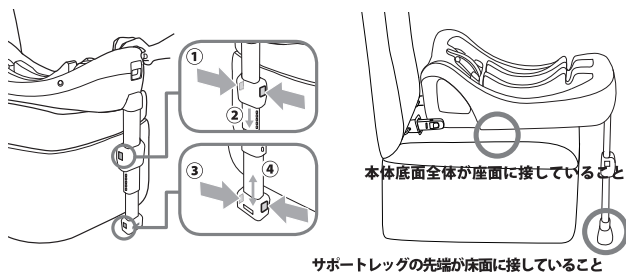
本製品を前後に動かしてみて、確実に固定されていることを確認します。

ポイント！

インジケーターが完全に緑色になっている場合でも、実際に動かして確実に固定されていることを必ず確認してください。

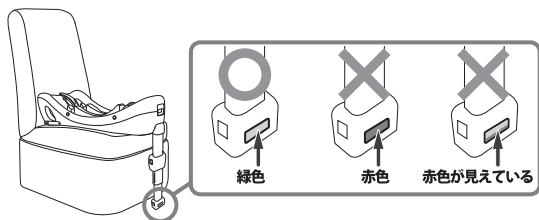
08

①サポートレッグアジャストボタン（上）を左右からつまむようにして握り、②サポートレッグを最後まで引き出します。③サポートレッグアジャストボタン（下）を同様にして握りサポートレッグの高さを調整します。本体底面が自動車の座席に接した状態で、サポートレッグの先端が床面に接する長さに調整してください。



09

サポートレッグインジケーターが完全に緑色になるまで、サポートレッグの長さを調整します。サポートレッグの先端が正しく床面に接すると、サポートレッグインジケーターは完全に緑色になります。

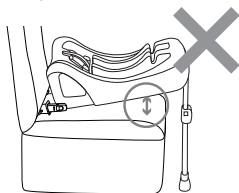


⚠危険 サポートレッグは正しく調整すること

サポートレッグは、本体底面全体が座席に接する高さで、かつ、先端が自動車の床面に接する長さで調整してください。

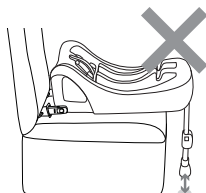
サポートレッグインジケーターが緑色になっていても、サポートレッグが長すぎる場合があります。

本体底面が座席に接し、かつ、サポートレッグが完全に緑色になるように調整してください。



長すぎる

本体底面が座席から浮いている

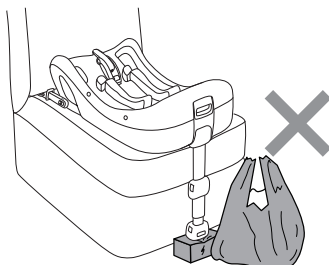


短すぎる

サポートレッグ先端が床面に接していない

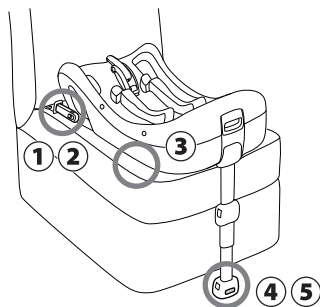
⚠危険 サポートレッグの下や周囲に物を置かないこと

サポートレッグは、自動車の床面に接地させます。サポートレッグの下に物を置かないでください。また、サポートレッグが正しく機能できなくなるおそれがありますので、サポートレッグの周囲にも物を置かないようにしてください。



10

最後に、以下のチェックリストを参照して、本製品が座席に確実に取り付け、固定され、正しい状態になっていることを確認してください。



チェックリスト

- ① ISO-FIX ガイドが座席左右の汎用 ISO-FIX 取り付けバーに差し込まれていること。
- ② 左右の ISO-FIX コネクターが汎用 ISO-FIX 取り付けバーに取り付け、固定され、インジケーターが完全に緑色になっていること。
- ③ 本製品の底面が座面に接していること。
- ④ サポートレッグの長さが適切に調整され、インジケーターが完全に緑色になっていること。
- ⑤ サポートレッグの下、周辺に物品が置かれていないこと。

危険 3点式シートベルトによる固定と併用しないこと

本製品が安全に機能しなくなるおそれがあります。ISO-FIX による取り付けと、3点式シートベルトによる取り付け、および、他の種類のシートベルトによる取り付けを同時におこなわないでください。

また、いかなる目的があるとしても、紐、縄などを用いて、本製品を座席に固定しようとしてはけません。

3 点式シートベルトでの取り付けかた

本製品は、一定の条件を満たした自動車の座席に 3 点式シートベルトで取り付けることも可能です（ECE R44/04 対応）。取り付け可能な座席位置、その他の条件については、通常の ISO-FIX による取り付けの場合と同様です。取り付け可能な車種、座席については、当社ホームページにてご確認ください。 <http://www.katoji.co.jp/>

取り付け可能なシートベルトの種類

本製品は、ECE-R16 またはこれに同等の基準に準拠し認可された 3 点式シートベルトにより取り付けができます。ただし、シートベルトの機構によっては、取り付けできない場合がありますので下図を参照してください。

シートベルトの種類	機能・特徴	取付可否	注意点
ALR 自動ロック式ベルト巻取装置	シートベルトを引き出して途中で止めるとその位置で固定され、戻す方向にしか動かなくなる（それ以上引き出せなくなる）。最後まで戻しきると固定機能が解除される。	×	取り付けできません。
ELR 緊急ロック式ベルト巻取装置	ゆっくりとならばシートベルトを引き出すことができるが、強く引くと固定され、それ以上引き出せなくなる。	○	ゆっくりとシートベルトを引き出して本製品を取り付けてください。
NR	固定機能がなく、どの状態でもシートベルトの引き出し、戻しができます。	×	取り付けできません。
AELR チャイルドシート固定機構付 ベルト巻取装置	通常時は ELR として機能。シートベルトを最後まで引き出すと、チャイルドシート固定機構（ALR）に切り替わり、シートベルトが最後まで引き戻ると、再び ELR に切り替わる。	○	シートベルトを最後まで引き出すと危険です。必ず、シートベルトを一度巻き戻してチャイルドシート固定機構（ALR）を解除して取り付けてください。
その他	バッシュシートベルト・2 点式・5 点式シートベルトなど。	×	取り付けできません。

取り付け可能なバックルの種類

自動車のシートベルトのバックル（受けバックル）の種類、形状によっては、本製品が取り付けられなかったり、取り付けにくくなる場合があります。受けバックルが長いベルトやケーブルの先端に取り付けられている場合や、受けバックル位置が座席の前方にある場合には、取り付けが安定しない（ぐらつきがある）おそれがあります。取り付けが安定しない場合は、使用しないでください。



危険 3 点式シートベルト以外のシートベルトで取り付けしない

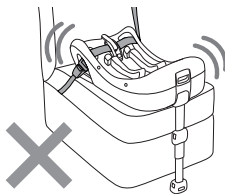
2 点式、5 点式シートベルトなど、3 点式シートベルト以外のシートベルトでは取り付けできません。本製品は、シートベルトの巻き取り方式が ELR の 3 点式シートベルトが装備された座席でのみ取り付け可能です。それ以外のシートベルトでは取り付けできません。

20



危険 取り付けが安定しない状態で使用しない

事故や急制動の際に、所定の安全性能を発揮できないおそれがあります。3点式シートベルトで取り付けて使用する場合は、ぐらつきがないよう、しっかりと取り付けてください。



座席について

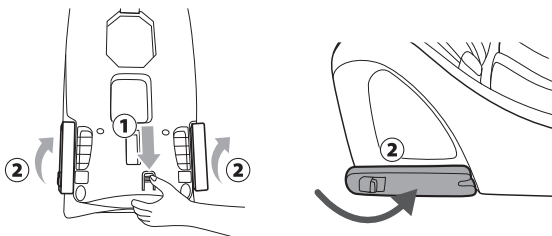
バケットシート、座面の小さい座席、表面の凹凸が極端な座席など、本製品を安定して設置できない座席では使用しないでください。

01

サポートレッグを開きます。(P14「自動車の座席への取り付けかた」02参照)

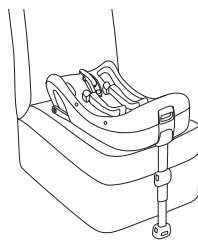
02

ISO-FIX コネクターが出ている場合は、本製品の背面にある、①リリースボタンを押して、② ISO-FIX コネクターを本体側に格納します。



03

図のように、本製品のサポートレッグ側を座席の足元側に向け、反対側を**座席の背もたれに接する**ようにして本製品を座席の上に置きます。

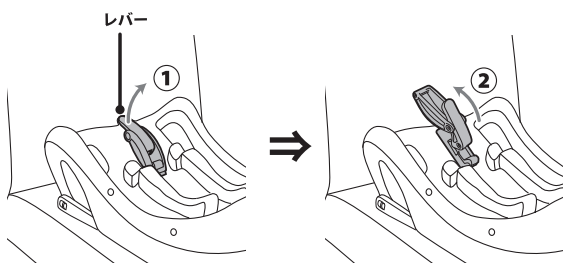


04

P17「自動車の座席への取り付けかた」08～09を参照して、**サポートレッグの長さを適切に調整**します。

05

ロックオフを開きます。①レバーを上げ（操作は固めですのでご注意ください）て、②矢印の方向に開きます。

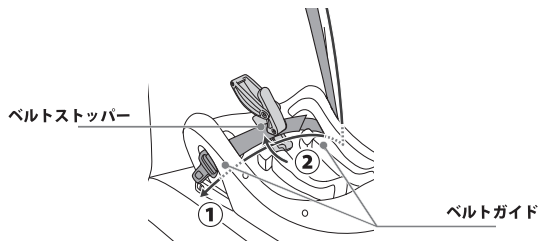


注意 ケガに注意！

ロックオフの開閉操作は固めです。ケガをしないよう注意してください。

06

肩ベルトと腰ベルトを束ね、図のように、ねじらないよう、しわが寄らないように注意しながら、①左右のベルトガイドに通し、②ロックオフのベルトストッパーの下側にベルトを重ねて通します。

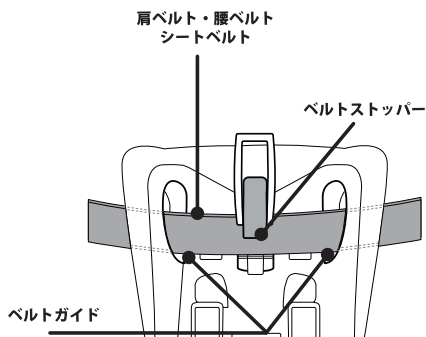


危険 シートベルトを正しく通すこと

シートベルトが正しく通っていないと、本製品が正しく固定されず、所定の安全性を發揮できません。

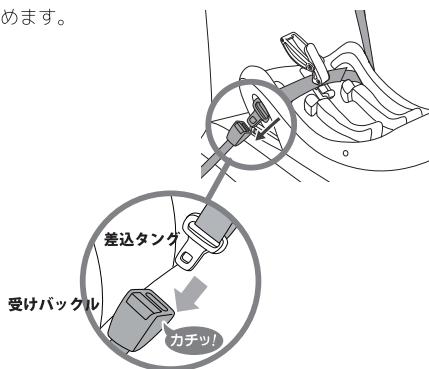
シートベルト（肩ベルトと股ベルト）を束ね、ねじらないよう、しわが寄らないように注意しながら、ベルトガイドを通します。

ロックオフのベルトストッパーの下側にシートベルトを通します。



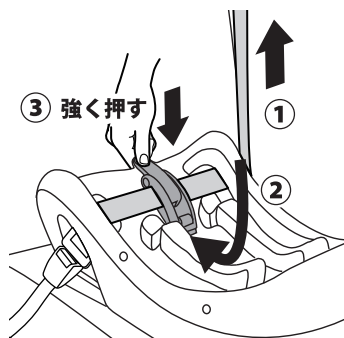
07

そのまま、シートベルトの差込タングを受けバックルに差し込み、バックルを留めます。



08

本製品を座席に押し付けるようにして押さえながら、①シートベルトベルトを強く上方向に引いて、締め付けます。②そのまま、ロックオフを前にかけて、③レバーを強く押し下げ、シートベルトをロックオフで挟むようにして固定して、しっかりとロックオフを閉じます。



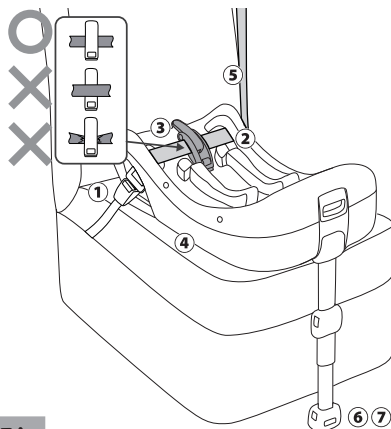
09

本製品を軽くゆすって、3cm以上動かないことを確認します。これ以上動く場合、もう一度、取り付けなおしてください。

24

10

最後に、以下のチェックリストを参照して、本製品が座席に確実に取り付け、固定され、正しい状態になっていることを確認してください。



チェックリスト

- ① シートベルトのバックルがしっかりと留まっていること。
- ② 左右のベルトガイドに、シートベルト（肩ベルト・腰ベルト）が通っていること。
- ③ シートベルトがロックオフで正しく固定されていること。
- ④ 本製品の底面が座面に接していること。
- ⑤ シートベルトにねじれがないこと
- ⑥ サポートレッグの長さが適切に調整され、インジケーターが完全に緑色になっていること。
- ⑦ サポートレッグの下、周辺に物品が置かれていないこと。



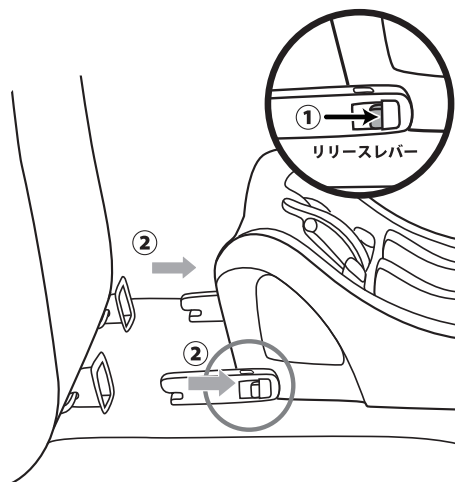
危険 ISO-FIX による固定と併用しないこと

本製品が安全に機能しなくなるおそれがあります。ISO-FIX による取り付けと、3点式シートベルトによる取り付けを同時におこなわないでください。また、いかなる目的があるとしても、紐、縄などを用いて、本製品を座席に固定しようとしてはいけません。

自動車の座席からの取り外しかた

ISO-FIX で取り付けけた場合の取り外しかた

左右の ISO-FIX コネクターの、①リリースレバーを左右同時に手前（サポートレッグ側）に引き、ロックを解除して、②そのまま本製品を引き抜きます。



3点式シートベルトで取り付けけた場合の取り外しかた

シートベルトのバックルを外し、ロックオフを開き、シートベルトをベルトガイドから抜きます。シートベルトが抜けたら、本製品を取り外すことができます。

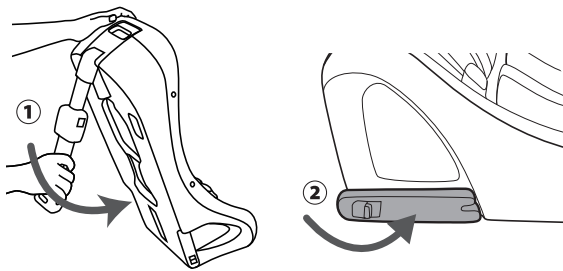
取り外した後、**ロックオフは必ず閉じてください。**

注意 取り外した後、ロックオフを閉じておくこと

ロックオフが破損するおそれがありますので、本製品を座席から取り外した後、ロックオフは閉じてください。ロックオフが開いている状態で本製品は使用できません。

取り外し後

取り外し後は、車から出して①サポートレッグを折りたたみ、P21「3点式シートベルトでの取り付けかた」02を参照して、②ISO-FIXガイドを収納しておきます。



⚠注意 正しく固定していない本製品を車内に放置しないこと

交通事故や急制動の際に、乗員にあたるなどしてケガを負うおそれがありますので、本製品を座席から取り外したら、そのまま放置せず、車外に出して適切に保管してください。

ポイント！

サポートレッグを、短くしておくコンパクトに収納できます。

チャイルドシートの取り付けかた

⚠危険 本製品に対応したチャイルドシート以外は取り付けないこと

当社が指定するチャイルドシート以外のチャイルドシートを絶対に本製品に取り付けて使用してはいけません。

本製品に対応するチャイルドシートについては、当社お客様サービスまでご連絡いただくか、または、下記ホームページにおいても、本製品に対応するチャイルドシートの情報および、適合車種の情報を掲載しています。

<http://www.katoji.co.jp/>

⚠危険 チャイルドシートの取扱説明書の指示に従うこと

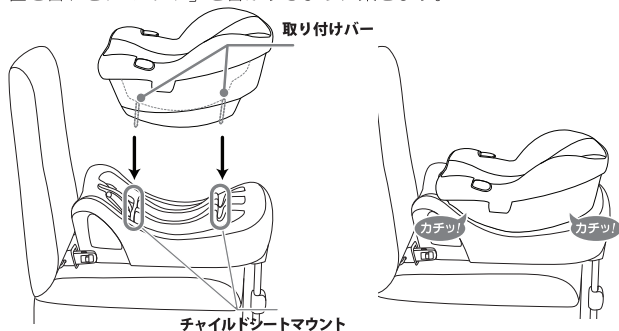
チャイルドシートの使用方法については、チャイルドシートの取扱説明書の指示に従ってください。

01

あらかじめ、本製品を自動車の座席に取り付けておきます。

02

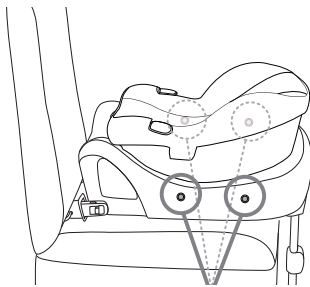
チャイルドシートの前後を確認し、チャイルドシート底面の前後にある取り付けバー（金属棒）と、本製品の前後のチャイルドシートマウントの位置を合わせ、「カチッ」と音がるように乗せます。



28

03

4か所のシェルインジケーターが、**すべて完全に緑色**になっていることを確認します。



完全に緑色になっていること



危険 4か所のシェルインジケーターすべてが完全に緑色になっていること

チャイルドシートと本製品が正しく固定されていないと、事故や急制動の際にチャイルドシートが本製品から外れ、重大な事故につながるおそれがあります。4か所のシェルインジケーターがすべて完全に緑色になっていない場合、本製品は正しく固定されていません。もう一度操作をやり直して、確実にすべてのシェルインジケーターが完全に緑色になるようにしてください。



危険 チャイルドシートマウントを汚さないこと

チャイルドシートマウントは、チャイルドシートを本製品に固定する重要な部品です。チャイルドシートマウントに汚れが付着していると、チャイルドシートが正しく固定できなくなるおそれがあります。使用しないときは、カバーをするなどして、汚れやほこりが付着しないようにしてください。

お手入れ、保管の目的でも、絶対にチャイルドシートマウントに注油しないでください。

04

チャイルドシートを軽く動かしてみて、本製品に正しく固定されていることを確認してください。

チャイルドシートの取り外しかた

01

①リリースレバーを強く握りながら、②チャイルドシートを持ち上げて、取り外します。



注意 取り外したチャイルドシートを車内に放置しないこと

交通事故や急制動の際に、乗員にあたるなどしてケガを負うおそれがありますので、チャイルドシートを取り外したら、そのまま放置せず、車外に出して適切に保管してください。

お手入れのしかた

本体・樹脂部分のお手入れ

水につけ、良く絞った柔らかいタオルで汚れをふき取るようにしてお手入れしてください。汚れがひどい場合には、薄めた中性洗剤を溶かした水で、同様にお手入れしてください。中性洗剤を使用した場合、お手入れ後は洗剤をよくふき取ってください。

金属部分のお手入れ

乾いた柔らかい布で汚れをふき取ってください。食べかすなど油分を含む汚れを落とす場合には、薄めた中性洗剤を溶かした水につけ、良く絞った柔らかいタオルで汚れをふき取るようにしてお手入れしてください。中性洗剤を使用した場合、お手入れ後は洗剤をよくふき取ってください。

30



危険 シリコンオイル、グリース、ミシン油などの潤滑剤を使用しないこと

潤滑剤が付着すると、本製品が安全に機能しなくなるおそれがありますので、シリコンオイル、グリース、ミシン油などの潤滑剤を絶対に使用しないでください。

保管のしかた

長期間ご使用にならない場合、本製品を自動車の座席から取り外して保管してください。

保管時には、布のカバーをするなどして、ほこりや汚れが付着しないようにして、直射日光の当たらない、寒暖差の少ない、湿気の少ない室内で保管してください。

廃棄のしかた

本製品を廃棄する際には、お住まいの自治体の指示に従い、正しく廃棄するようにしてください。

また、再利用による事故を防ぐため「廃棄品」と明示して、再利用を不可能な状態にして廃棄するようお願いいたします。

保証書

保証期間	お買い上げ日より 1年間
製品名	JOIE i-base ジョイイー アイベース
お買い上げ日	年 月 日
お客様	〒 — 電話番号： — — お名前： — —
お買い上げ 販売店	店名： 住所：

本製品の保証期間は、お買い上げ日から1年間有効となります。お買い上げ日や、販売店名が不明の場合は、保証の対象となりません。本製品のレシートや領収書などを本取扱説明書と一緒に保管するようにしてください。

- 保証期間中に正常な使用状態において、万一故障が発生した場合には無償で修理いたします。ただし、購入時の初期不良を除き修理に要する往復の送料はお客様にご負担いただきます。
- 保証期間内であっても次の場合には有償での修理となります。
 - 本保証書原本の提示がない場合（コピー不可）および保証書の字句に書き換えが認められる場合
 - お客様のご購入を証明することができない場合
 - 本取扱説明書に記載された使用方法に従わなかった結果として生じた故障、破損、不良の場合
 - 正常な使用によって生じた表面の傷の場合
- 次のような場合には、安全のため保証期間の如何に関わらず、有償でも修理することはできません。
 - 交通事故、落下など強い衝撃を受けた場合。
 - お客様の誤使用、または改造、分解によって生じた、故障、破損の場合
 - 本製品に貼り付けられている注意書き等がはがされている場合
 - 本製品の製造が終了し、修理のために必要な部品がなくなった場合
- 本製品を正しく使用することにより生じた、自動車の座席表面、シートベルト等への傷、跡、へこみについては保証いたしかねます
- 一度でも使用になった本製品のお取り換えはできません。
- 保証は日本国内においてのみ有効です。

本書は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

※製品は万全を期して製造されていますが、万一不都合な点がございましたら、弊社お客様サービスまでご連絡ください。

※性能向上のため、予告なく仕様を変更する場合があります。

※保証書に記載いただいた個人情報につきましては、本保証の関わる範囲においてのみ使用いたします。

お客様サービス

電話：0568-67-5701

平日 10時～17時（土日祝日除く）

（輸入販売元）

株式会社カトージ

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋 39-2

<http://www.katoji.co.jp/>